



高齢者6090レポートシリーズ

高齢者"きもち"調査 2024年

60~90歳の高齢者2,500名の"きもち"を定量的に徹底分析



買い物・情報・ライフスタイル・健康・食事等についての考え方、 50以上の行動に対する「楽しさ・喜び」の感じ方を徹底把握

麵日本能率協会総合研究所



高齢者"きもち"調査2024年 レポートの特徴

01

高齢者60~90歳対象の 国内唯一の大規模郵送調

高齢者60~90歳2,500名を対象とした大規模郵送調査。郵送での実施の為、インターネットを利用しない高齢者やインターネット調査ではあまり出現しない80代の実態を把握できます。



04 今後のくらし・高齢者向け 施設についての考えも網羅

エンディングノートや自身の死後に関する処理等、 今後のくらしについての考えを捉えます。加えて高 齢者向け施設への関連設問も網羅。高齢者が自 分事として考える将来の意識を把握。 100を超える意識項目で、高齢者の「きもち」を徹底把握

買い物・情報・ライフスタイル・健康・身だしなみ・食事・調理行動等の100を超える意識項目について、それぞれ7段階で意識を聴取します。性別・年齢別の違い・変化を捉えることができます。

03 50を超える行動に対する 「楽しさ・喜び」の感じ方を検証

50を超える様々な行動に対して、高齢者が「楽しさ・喜び」を感じる程度を性年齢別把握します。 マーケティング戦略上のターゲットとすべき年齢の検証にお使いいただくことが可能です。

05 3年前との時系列比較から みえる変化した意識・行動

初回調査の2021年から3年経過した2024年調査では、時系列比較が可能となります。3年前と比べて変化した意識・行動は何かを捉え、今の高齢者の「きもち」理解を深めます。

レポートの 活用シーン <<<

1 商品開発担当者様

社内で仮説を通す 説得材料として活用

▶開発プロセスを効率化!

2 営業企画担当者様

消費者ニーズの 裏付けデータとして

▶プレゼン時の説得力UP!

3 ブランドマネージャー様

各部門で消費者を理解する ナレッジ共有に

▶ ニーズを踏まえたブランド管理を実現

取引先との商談資料、提案補足資料として活用

▶ご案内·交渉時の説得力UP







高齢者"きもち"調査2024年 調査項目

Chapter1 家族・住まい

- ◇性別
- ◇年齢
- ◇婚姻状況
- ◇同居家族 ◇同居家族構成
- ◇ペット飼育の有無
- ◇近居家族の有無
- ◇住居形態
- ◇住まいの地域タイプ
- ◇イノベーター理論に基づく高齢者分類

Chapter2 生活実態

- ◇就業状況
 - ◆仕事の有無
 - ◆雇用形態・立場 ◆仕事の頻度
- ◇世帯年収 ◇保有資産
- ◇生活費の財源 自分で働いた収入/同居家族が働いた収入…etc
- ◇経済的なゆとり
- ◇外出頻度 ◇老化・衰え
- ◇健康維持・老化予防のために日頃おこなっていること
- ◇食品・生活用品の主な購入者
- ◇インターネット利用状況

Chapter3 きもち・考え

- ◇買い物・情報意識: 7段階で聴取
 - ・試し買い志向
 - •新商品探索志向
 - •他者推奨重視志向
 - 商品選び回避志向

等、24項目を聴取

- ◇住まい・ライフスタイル意識:7段階で聴取
 - ・生活に便利な、都会的な環境で暮らしたい
 - ・できるだけ不要なものを持たないようにして、 身軽でシンプルな暮らしがしたい
 - ・予定をたくさん入れて、時間を有意義に使いたい
 - ・断捨離や自分史編集等の終活をしたい 等、22項目を聴取
- ◇健康・身だしなみ意識:7段階で聴取
 - ・自分は今、健康だと感じている
 - ・5年前より健康に気づかうようになった
 - ・栄養素名や各栄養素の役割をある程度理解している
 - ・実年齢より若いと言われたい

等、19項目を聴取

- ◇食事意識:7段階で聴取
 - ・食事は、好みよりも健康や体にいいものを優先する
 - 甘いものが好きである
 - ・話題になっている食品やスイーツを食べたい
 - •市販の冷凍食品を食べるのは抵抗がある

等、23項目を聴取

- ◇調理行動意識: 7段階で聴取
 - •調理時間を短縮することを重視している
 - •積極的に新しいメニューや食材を試したい 等、13項目を聴取

Chapter4 楽しさ・喜び

- ◇「楽しさ・喜び」を感じる程度:5段階で聴取
 - ビールを飲んでいるとき
 - ・お菓子・スイーツ・アイスクリームを食べているとき
 - ・ドライブしているとき
 - ・自分で髪をきれいに整えられたとき
 - 湯船につかっているとき
 - ・国内旅行で観光しているとき
 - •孫のためにプレゼントを買うとき
 - ・洗濯物から良い香りがしたとき
 - ・インターネットサーフィンをしているとき ...etc 50項目以上について聴取

Chapter 5 今後のくらしについて

- ◇今後のくらしについての考え
 - ・自分のための介護施設について 情報収集をおこなう必要性を感じている
 - ・エンディングノートを書く必要性を感じている…etc
- ◇高齢者向け施設へ入居するきっかけ 配偶者と死別したとき/身体が健康なときから…etc
- ◇高齢者向け施設を選ぶ際に重視すること 健康管理についての施設サポートがあること/ 住環境が充実していること/自由に外出できる…etc
- ◇希望する高齢者向け施設 介護付有料老人ホーム/シニア向け分譲マンション...





調査概要・ご案内



■調査概要

- ・調査対象:全国に居住する60~90歳の男女
- ・調査方法:日本能率協会総合研究所が保有する「高齢者6090リサーチモニター」を活用した郵送調査
- ・サンプル数: 2,500サンプル(性別・年齢・エリアに基づき母集団人口構成比に準拠して回収)
- •調查期間:2024年10月下旬~11月

■調査のアウトプット

- •調査報告書: PDFファイル (2024年12月末完成予定)
- •集計データ: 単純集計表・クロス集計表 Excelファイル(性別/性年齢別/家族構成別/ペットの有無別/経済的ゆとり別等) ※アウトプットは、全て電子データにてご提供します。(「調査報告書」の紙媒体でのご納品は別途費用にてお承り致します。)

■調査購入のご案内

「高齢者"きもち"調査 2024年」 定価590,000円(税別) / MDBメンバー価格570,000円(税別)

- ◆ローデータ(Excelファイル)は別売りとなります。【一式15万円(税別)】※2024年単年のローデータです。
- ◆集計表にないクロス集計をご希望の際は、オーダーメイド集計にてお承りいたします。
- ※MDBメンバー価格の適用は、当社の会員制情報提供サービス「マーケティング・データ・バンク」にご登録いただいている事業所に限ります。 ※本調査の成果物の著作権は、株式会社日本能率協会総合研究所が保有します。
- ※本調査をご購入いただいた企業(法人・個人)以外には、成果物を提供いたしません。
- ただし、本調査を告知するための限定的な利用、及び発刊から一定期間経過後はこの限りではありません。
- ※本調査の成果物のご利用は、ご購入いただいた企業(法人・個人)の内部でのご利用のみに限らせていただきます。

ご案内

高齢者の"困りごと"がわかる「高齢者未充足ニーズ調査2023年」と 2セットでご提供させていただきます。セット価格113万円(税抜き)

調査の説明を聞きたい・調査票を確認したいなどございましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

アウトプットのパッケージ例



フレイルチェック < 2020年調査結果: 性・年代別 >		Chapter 3 Edit
	でつ傾向の項目が多い。 、大らいの図さの食品を普通に幅み切れますか 以降で更に大きく紙下、85・90歳では5割を	
CHERCANOPISCONS TRRESPONDENCE SPROPER CATE	CHRESCUL INNOVANI SECCESTRIBLES CLUTP	17 ebve 3 CEGAL/GAMBER MIRROR FEB
+31 +31	+81 + 31	+ 81 + 21
	to .	
	m + 1	
	10%	40%
12.00%	see. Springer	19/83
ph.	m .	
RT 650 1A5 625 830 626 869 92 728 724 865 888 763 628	575 585 543 627 778 574 663 575 523 660 730 733 687 763	RM 951 NAS 665 621 758 5 9M 962 NAS 816 809 665 6
HEMPITECENSCLINGERS	CONTROL OF THE CONTROL OF THE COURT	HERRITORYTOPIES SPINORKERS STANDELL RIGHT
- H1 - H1		
	em.	era Facquiti
	son. Facquille	***
-		400
20s	100	30%
in .	en.	en.
MS 83.2 82.9 72.6 73.7 76.5 82.4 MS 83.2 82.9 72.6 73.7 76.5 82.4 MS 83.0 83.7 76.6 73.7 76.5 82.4	#15 23 23 40 43 55 85	90 122 140 153 141 424 1





株式会社 日本能率協会総合研究所

経営・マーケティング研究部 (担当:山口・荒木) 〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22

TEL. 03-3578-7607

e-mail. info_mlmc@jmar.co.jp